

平成 20 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 やすらぎ
代表者名 代表取締役社長 須田 忠雄
(コ-ド番号 8919 名証セントレックス)
問合せ先 取締役財務副本部長 船田 啓
(TEL 0277-20-7400)
(URL <http://www.yasuragi-reform.com>)

平成 20 年 1 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 8 月 10 日付の「平成 20 年 1 月期 決算短信(連結)」および「平成 20 年 1 月期 個別財務諸表の概要」にて公表した平成 20 年 1 月期(平成 19 年 1 月 21 日～平成 20 年 1 月 20 日)の通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成 20 年 1 月期連結業績予想の修正(平成 19 年 1 月 21 日～平成 20 年 1 月 20 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	59,900	3,750	2,400	800
今 回 修 正 予 想 (B)	53,700	2,410	920	1,640
増 減 額 (B - A)	6,200	1,340	1,480	840
増 減 率 (%)	10.4	35.7	61.7	
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 1 月期)	76,028	4,708	2,832	1,494

2. 平成 20 年 1 月期単独業績予想の修正(平成 19 年 1 月 21 日～平成 20 年 1 月 20 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	52,100	2,640	2,070	940
今 回 修 正 予 想 (B)	49,300	1,570	1,070	960
増 減 額 (B - A)	2,800	1,070	1,000	20
増 減 率 (%)	5.4	40.5	48.3	
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 1 月期)	66,967	2,979	1,870	962

3. [修正理由]

(連結業績)

売上高につきましては、低価格帯商品の中古一戸建て住宅の販売棟数が下半期予想より増加しましたが、販売単価の低下傾向を販売棟数で補うまでには至りませんでした。また収益物件の販売は金融機関が不動産融資を縮小させている状況下において、購入意欲が下半期は低下したため、前回発表した予想を下回る見込みです。

経常利益につきましては、中古一戸建て住宅の在庫調整を優先し、1年を超えた在庫の販売に重点を置いた結果、粗利益率が低下しました。経費削減にも取り組んでまいりましたが、粗利益減益の吸収まではいかず前回発表した予想を下回る見込みです。

当期純利益につきましては、固定資産の売却による特別利益を計上する一方で、有利子負債の削減および資金の効率化を図り、中古一戸建て住宅再生事業への重点的資金配分を行うため、子会社の見直しを進めてまいりましたことにより、サービサー事業の撤退を前提に買取債権(帳簿価額 722 百万円)及び不動産(帳簿価額 899 百万円)の資産の処分を行なった結果、515 百万円の特別損失が発生しました。またファクタリング事業撤退を前提にファクタリング債権(帳簿価額 2,113 百万円)の処分を行い 348 百万円の特別損失を計上する結果となり、前回発表した予想を下回る見込みです。

(個別業績)

経常利益につきましては、1年を超えた中古一戸建て住宅の重点販売などにより、粗利益率の低下となり前回発表しました予想を下回る見込みです。

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上